

9月定例会に提出した

(1) 森林・林業基本計画の推進二系の意見書

の調査研究など3項目の総合的な対策強化を政府に強く求める
④産後アマ本別の支援強化を

（7）は全員賛成で、（8）～（12）は賛成多数で決し、国等関係機関へ提出しました。
（17）は否決しました。

(9) 生活困窮者自立
「貧困文援事

労働者および保
材の確保と効
率確保など3
に求める。

抜本的強化を求める意見書

政 略

限切れとなる山村振興法を延長し、地域林業の確立や就業機会の増大等の対策を講ずることなど4項目を国に強く要請する。

(3) 危険ドラッグ（脱法ハーブ）の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書

危険ドラッグは、その使用による重大な交通事故がたびたび発生するなど深刻な社会問題となっている。

よって、危険ドラッグの根絶に向け、販売、流通等の実態調査および健康被害との因果関係

農林水産業の経営復興支援を
求める意見書

(6) 風水害による被災した
農林水産業の経営復興支援を
国民を初め教育機関等へ広く周
知を図ることなど2項目を政府
に強く要望する。

本年8月の台風や長雨による
農林水産業の被害について、国
による復旧事業の対象工事費は

(8) 2015年度予算（介護・子ども）の充実・強化を求める意見書

致や起業促進に必要な財政・税制上の措置を講ずることなど、項目を政府に強く要望する。

(1) 奨学金制度の充実を

求める意見書

奨学金は、長引く不況や就職難から、その返還に苦しむ若者数が急増しているが、返還の救済制度にはさまざまな制限があるという問題点が指摘されている。

議場の歴史に幕、仮庁舎へ移転。議会最終日に閉場式が行われ、元市議会議長が、「昭和33年の建設当時は人口が毎年5千人ずつ増える時代で、災害と常に向き合ってきた歴史でもあった」とあいさつ。市歌を齊唱し、議場が移転しても「市民のために最善を尽くす」と議員も職員も心を一つにした。

よつて、森林・林業基本計画に基づく森林・林業の再生等に向けた予算の確保など7項目の実現を国に強く要望する。

(2) 地域林業・地域振興の確立に向けた山村振興法の延長と施策の拡充に係る意見書

山村地域は、国土保全等の多面的かつ公益的な役割を果たしているが、主要産業である農林業の低迷など多くの課題があり厳しい状況である。

よつて、平成7年3月末に朝

(5) 軽度外傷性脳損傷に係る周知及び適切な労災認定に向けた取り組みの推進を求める意見書

(7) 地方の住民の移動権を確保するため、地域公共交通へのさらなる支援強化を求める意見書

地方の公共交通事業者が赤字路線の維持を図るという地
域公共交通の在り方は、全国各
地に内在する課題である。
こうして課題解決に向け、交

（10）魅力ある地方都市の構築へ向けた施策の推進を求める意見書

7) 消費税増税の撤回を 求める意見書

(16) カジノ賭博の合法化に 反対する意見書

(15) 米価暴落への対策を

(1) 森林・林業基本計画の推進に係る意見書
我が国の森林の大部分は中山間地域にあることから、林業振興は、人口流出のダム的効果を果たし、地方再生の原点になると考える。

(4) 産後ケア体制の支援強化を求める意見書
子育て支援においては、妊娠出産、育児と切れ目のない支援が必要であり、特に、出産直後

40万円からであり、復旧が進まない実態がある。国においては、これまで復興対策として、災害復旧関連資金の無利子化等の助成措置が行われていることから、今回も同様の支援や助成措置を講ずることで、より多くの復旧が進むものと期待される。

(9) 生活困窮者自立支援法 「学習支援事業」に対する 国の補助率かさ上げを求める意見書

抜本的強化を求める意見書